

中野区における森林環境譲与税の使途について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	39,805,462	56,952,024	96,757,486	53.2%	未執行額は基金積立て、公共施設への国産木材製品の整備など木材利用、普及啓発に活用する。
譲与額（円）	141,598,000	40,160,000	181,758,000		

■令和6年度の使途

事業名	森林環境譲与税 充当額（円）	事業内容
谷戸小学校、啓明小学校、南台小学校、南中野中学校、明和中学校の多摩産材を使用した木製什器類の購入	14,774,400	小・中学校校舎において、児童・生徒が使用するテーブル・椅子など、多摩産材を使用した製品を備品として購入した。
江古田図書館児童コーナー等の整備	3,927,000	児童コーナーの紙芝居書架及び2階閲覧席を多摩産材を用い整備した。
中野区新庁舎整備事業（ナカノのナカニワ）	31,904,400	新庁舎1階エントランスホールに多摩産材を使用したパーゴラやカウンター、ラックなどを設置した。
中野区新庁舎キッズスペースの整備	6,017,000	新庁舎のキッズスペースに木製ベンチ、木製棚を設置した。
子どもの体験事業	329,224	山梨県丹波山村での子どもの体験事業で林業体験を行った。
合計	56,952,024	

■今後の活用予定

令和7年度は、江原小学校、上鷺宮小学校、白桜小学校、第五中学校、北中野中学校、南台図書館及びリサイクル展示室への備品整備のほか、民有地へのベンチ等設置補助事業に活用を予定している。